

2025 年 2 月 20 日
シダックス株式会社

全国規模の社内栄養士組織 第34回シダックス栄養士会全国総会開催 ～12支店が1年間の研究活動成果を発表～

総合サービス企業 シダックス株式会社は、社員支援組織であるシダックス栄養士会の主催により、2025 年 2 月 15 日(土)、「第 34 回シダックス栄養士会全国総会」を開催。当日は東京・渋谷のメイン会場の様子をオンラインでつなぎ、全国約 3,000 名の管理栄養士・栄養士が参加。12 支店による研究活動発表を行いました。



全国総会(研究活動報告)の様子



研究活動報告 入賞支店表彰式

1991 年に発足したシダックス栄養士会は、グループで働く管理栄養士・栄養士で構成され、30 年以上の歴史を持ちます。社員の能力向上を目的として会社は支援を行い、参加社員の自主的運営が展開されるユニークな組織です。

現在、約 3,000 名が所属(2025 年 2 月現在)。その知見を共有し、全国の支店単位、スポーツ栄養や高齢者食といった専門部会等で 1 年間を通して行った研究活動の成果を発表する場が、この「シダックス栄養士会全国総会」となります。

2024 年度は、多様なテーマで全国 12 支店の栄養士が研究活動報告を発表。その結果、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(以下、SDH)東京支店の「GO! GO! 食育キャラバン隊! ～食育アンバサダーとしての活躍～」が最優秀賞を受賞しました。

また、本全国総会では、歴代 9 人目の「石関賞」の受賞者を発表。2002 年度に制定された石関賞表彰は、シダックス栄養士会の創設メンバーの一人で、女性初の部長職としてグループの栄養研究活動に貢献した社内栄養士 故・石関 ウメ氏の名前を冠し、シダックス栄養士会の発展に尽力した栄養士に表彰される賞です(表彰対象者がいる年のみ発表)。今回はシダックス栄養士会で歴代最長の 10 年間、会長を務めた管理栄養士に贈られました。

さらに、女子栄養大学 公衆栄養学研究室准教授 久保 彰子氏をお招きし「栄養士に求められる災害時の栄養や食事提供、また平常時の備え」と題した教育講演を実施。栄養士の視点での災害への備えについて学ぶ機会となりました。

シダックスグループは、これからもグループが誇る全国の栄養士を中心とした発信を通じて、お客様の健康と楽しい食生活に貢献していきます。

<第 34 回シダックス栄養士会全国総会 概要>

- 主催 シダックス栄養士会
※1991 年発足。自主組織
※所属栄養士 約 3,000 名のシダックスグループ
管理栄養士、栄養士
※1991 年度より、年次ごとに全国総会を開催
- 開催日 2025 年 2 月 15 日(土)
- メイン会場 シダックス・カルチャーホール(東京都渋谷区)
※メイン会場に関東地方の支店栄養士会メンバーや運営スタッフ含む 118 名
が参加。ほか、全国へ向けたオンライン配信を実施。宮城県仙台市と福岡県
福岡市にはそれぞれ配信用のサテライト会場を設置し、東北支店と九州沖縄
支店の栄養士会メンバーも参加



■主な発表内容

①研究活動発表(全国 12 支店)

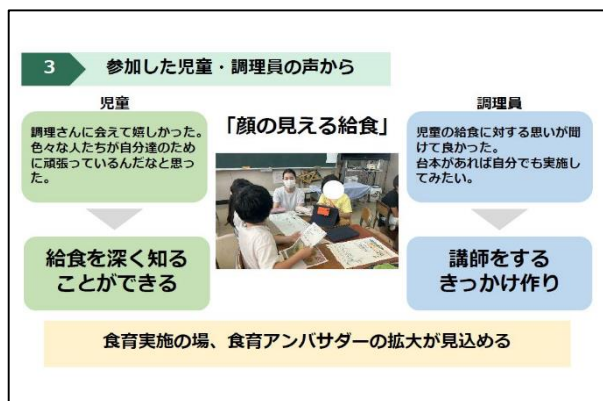
・持ち時間 7 分による、スライド等を使った研究活動発表

シダックスグループ役員 14 名、および Zoom ウェビナーを通じ視聴する全国の栄養士会メン
バーの投票により、最優秀賞含む 7 つの賞を制定

<最優秀賞受賞>

SDH 東京支店

「GO! GO! 食育キャラバン隊! ~食育アンバサダーとしての活躍~」



SDH 東京支店 研究活動報告内容の一部



SDH 東京支店 プレゼンの様子

<研究活動骨子>

全国の SDH 所属の栄養士、調理師を中心に食育アンバサダーを募り、万全のサポート体
制で講師を育成。学校給食事業だけでなく、学童保育事業や社会サービス事業も含め、SDH
内の事業横断型で食育活動を展開。小学校での食育活動の実施や、実施前後での食に関す
る意識調査を継続的に実施した。

子どもたちや保護者様、クライアント様への食育活動貢献につながるだけでなく、栄養士・調
理師を中心としたスタッフのスキルアップやモチベーション向上にもつながる取り組みとして、
今後も活躍の場を広げていく。

②栄養士会活動報告(※一部抜粋)

・「シダックス栄養士会記念日・Talk(トーク)で結(ゆい)の日」初開催

2023年度の第33回全国総会にて、毎年10月9日(※109で「トーク」)を「シダックス栄養士会記念日【Talk(トーク)で結(ゆい)の日】」と制定。年に1回の全国総会とは別軸で、全国の栄養士会に所属する栄養士が、リアルやオンラインでの食と会話(Talk)を通して自由にコミュニケーションを深め、スキルアップを図ることを目的に実施。

第1回を、2024年10月9日(水)を軸に、前後計11日間で開催。動画制作やレクリエーション交流会、オンラインセミナー等さまざまな取り組みを行った。



「シダックス栄養士会記念日」開催に関する発表の様子

・専門部会による2024年度活動報告

(スポーツ栄養部会、保育食部会、高齢者食部会、ジュニア・ライフサポート部会、健康サポート部会)

→3つの専門部会で、最上位資格取得後にグループ内での活躍する場が広がる社内認定制度を制定。本全国総会では2024年度の認定取得者を発表

<スポーツ栄養部会>

・「アスリートフードコーディネーター」(2022年度より開始)

→計1名取得(歴代計7名取得)

<高齢者食部会>

・「シニアイベントメニューテクニシャン」(2024年度より開始)

→SDAシニアイベントメニューテクニシャン2級→1級

→高齢者マイスターの順で上がる(2024年度、シニアイベントメニューテクニシャン1級を計1名取得)

・「高齢者マイスター」(2023年度より開始)

→SDA嚥下クックテクニシャン2級→1級→高齢者マイスターの順で上がる(2024年度、嚥下クックテクニシャン1級を計3名、1級・2級合わせて歴代計14名取得)

<健康サポート部会>

「ウェルネスマイスター」(2023年度より開始)

→「ウェルネスサポーター」→「ウェルネスマイスター」の順で上がる(2024年度、「ウェルネスサポーター」を計3名、歴代計6名取得)。最終的には公益社団法人 日本栄養士会が認定する特定保健指導認定栄養士の取得も目指す



2024年度、3専門部会(スポーツ栄養部会、高齢者食部会、健康サポート部会)の社内認定制度取得者

・「石関賞」の表彰

→シダックス栄養士会の創設メンバーの一人で、女性初の部長職としてグループの栄養研究活動に貢献した社内栄養士 故・石関 ウメ氏の名前を冠し、シダックス栄養士会の発展に尽力した栄養士に表彰される賞(表彰対象者がいる年のみ発表)。計1名、歴代計9名受賞

このほか、シダックス栄養士会のリーダー育成を目的とした認定資格である「SDAマイスター」を計3名認定(歴代認定者計27名)。今後、栄養士会活動を牽引する活躍が期待される入社3年未満の栄養士を対象とした新人賞は、計12名受賞。